

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 6年 6月23日	作成部局名	水安全部	担当部局名			
-----	-------------	-------	------	-------	--	--	--

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	05 快適に過ごせる生活基盤が整備されたまち	担当課	総務課	
		担当課	水道施設課	
		担当課	下水道施設課	
施策	23 上下水道事業の効率的な運営・施設の充実	関係課		
		関係課		
		関係課		
施策の目的	健全かつ効率的な上下水道事業運営を図るとともに、市民が安心して上下水道を利用できるよう、安定した水の供給と公共下水道を普及させます。			

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み	配水管更新事業
取り組み	浄水場施設改良事業
取り組み	汚水整備事業
取り組み	下水道施設維持管理事業
取り組み	
取り組み	
取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標） <CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				当初値	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
水道料金回収率	給水費用を水道料金で回収する割合 (供給単価(売値)÷給水原価×100)	%	100	95	92.4	81.4	93.1		
基幹管路の耐震化率	耐震化を実施した管路総延長の割合 (耐震化管路延長÷総管路延長×100)	%	85.6	72.3	76.8	76.9	66.8		
汚水整備率	下水道(汚水)の整備率 (整備済み面積÷事業認可面積×100)	%	96.7	92.9	95.6	96	96.1		
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	水道事業については、将来的な人口減少、工場等の大口需要者の移転等による給水需要の減少に伴う給水収益の減少、県受水費単価の引き上げ及び老朽化施設の更新等に係る費用の増加が見込まれており、水道事業に係る費用は水道料金で回収するべく、水道料金回収率の向上をはじめ、事業費の確保が課題である。	対応策	水道事業については、中期経営計画において財政収支計画を作成し、事業費の確保に係る見通し及び経営方針を決定したところであり、将来的な給水需要の減少を見据えた施設規模の適正化に努めつつ、水道料金の改定を含めた受益者負担の適正化に向けた検討を進めていく。
	下水道事業については、平成29年度に実施した下水道使用料の改定以降、経費回収率（使用料単価に対する汚水処理原価）が100%を上回っている状況（使用料減免に係る一般会計負担金算入）ではあるが、今後、老朽化が進む下水道施設の更新に係る費用の増加及び維持管理負担金単価の引き上げが見込まれており、事業費の確保が課題である。		下水道事業については、経費回収率100%を達成（使用料減免に係る一般会計負担金算入）しており、適正な使用料水準が確保されている状況ではあるが、今後増加が見込まれる施設更新及び維持管理負担金単価の引き上げ等に係る事業費を確保するため、内部経費の更なる圧縮に努めるとともに、使用料の改定を含めた適正な受益者負担の維持に向けた検討を進めていく。

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 6年 6月23日	作成部局名	水安全部	担当部局名			
-----	-------------	-------	------	-------	--	--	--

○結果と今後の方向性

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	水道事業については、水道料金回収率が、料金減免に係る一般会計負担金算入後も前年度実績を下回り、依然として目標値から乖離した状況にあり、基幹管路の耐震化率も、年度目標値(77.5%)を下回る結果となったことから、受益者負担及び工事進捗管理の更なる適正化に取り組む。
B		下水道事業については、汚水整備率が年度目標値(96.2%)をやや下回ったものの、経費回収率が100%を確保(使用料減免に係る一般会計負担金算入)していることから、引き続き適正な工事施工管理及び受益者負担の維持に努める。

今後の方向性（予算）		令和〇6年度（事業費総額）		令和〇7年度		令和〇8年度		令和〇9年度				
（↑増加、一維持、↓削減）		4,703,296		↑	4,842,894		↓	4,719,636		↑	4,933,379	
説明	水道事業における配水管更新・布設事業、浄水場施設改良事業及び漏水修理事業、並びに下水道事業における下水道施設維持管理事業について、老朽化施設の整備に係る事業費の増大が見込まれることから、本施策に係る令和6年度及び令和7年度計画額事業費総額での増加が見込まれる。令和8年度は、上下水道事業に係る施設整備の進捗状況を踏まえ、計画額事業費総額において減少が見込まれる。											
今後の方向性（人員）		令和〇6年度（人件費総額）		令和〇7年度		令和〇8年度		令和〇9年度				
（↑増加、一維持、↓削減）		120,529		↑	130,280		→	130,280		↑	136,781	
説明	下水道事業における稼働から約50年が経過する管路及びポンプ場施設に係るストックマネジメント計画に基づく更新を実施し、安定した施設維持を確保するための人員の増加に伴う人件費の増加により、本施策に係る令和6年度計画額人件費総額での増加が見込まれる。令和7年度以降は、上下水道事業に係る施設整備の進捗状況を踏まえ、計画額事業費総額において減少・維持が見込まれる。											

--

5. 事務事業の検討 【特別会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事業 区分	事務事業評価の結果								担当部署の評価					
		事業コード			R5決算額	強 韌 化 計 画	総 合 戦 略	事 業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果			施 策 内 優 先 度	コ メ ン ト				
					R6予算額					施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法			受 益 ・ 負 担 の 公 平 性			
		R 7 計 画 額	事業費															
			うち一般財源		人件費													
02 一般管理費（総務課）																		
01	一般管理費		義務	1,188,461	—	—	1	○	—	—	—	—	予					
				1,305,038														
	03	01		01											01	02	01	1,305,038
	予算管理シート（評価項目未設定）														1,074,284			
															13,002			
02	受益者負担金賦課徴収事業		任意	5,853	—	—	1	○	B	B	B	B	B	下水道の新規整備区域における下水道事業受益者負担金に係る制度の周知に努め、負担金の円滑な納入が図られるよう事業の実施を継続する。				
				6,026														
	03	01		01											01	02	02	6,026
	新たに下水道が整備された地域の土地の所有者等に、受益														6,026			
															2,600			
04 荒川左岸南部流域下水道費（総務課）																		
01	荒川左岸南部流域下水道費		義務	544,656	○	—	1	○	—	—	—	—	予					
				594,144														
	03	01		01											02	04	01	594,144
	荒川左岸南部流域下水道を管理運営する埼玉県に対し、荒														542,970			
															390			
01 水洗化普及促進事業（総務課）																		
01	補助幹線事業		任意	13,856	—	—	1	○	B	B	B	B	B	便所水洗化及び私道排水設備整備に係る補助制度の周知に努め、市民生活における衛生環境の向上が図られるよう事業の実施を継続する。				
				11,385														
	03	03		01											02	01	01	11,385
	既存のくみ取り便所等を水洗便所に改造する者に対し、5														11,385			
															455			
01 荒川左岸南部流域下水道事業負担金（総務課）																		
01	荒川左岸南部流域下水道事業負担金		義務	127,375	—	—	1	○	—	—	—	—	予					
				125,809														
	03	04		01											01	01	01	125,809
	荒川左岸南部流域下水道を管理運営する埼玉県に対し、荒														9			
															390			

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 6年 6月23日	作成部局名	水安全部	担当部局名			
-----	-------------	-------	------	-------	--	--	--

5. 事務事業の検討 【特別会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事業 区分	事務事業評価の結果								担当部局の評価					
					R5決算額		強 靱 化 計 画	総 合 戦 略	事 業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				施策 内優 先度	コ メ ン ト		
		R6予算額			R 7 計 画 額	施策への貢献度					経費水準	事業手法	受益・負担の公平性					
		事業費																
		うち一般財源																
事業内容		人件費																
xx	上下水道広報事業（総務課）																	
	00	上下水道広報事業			任意	2,024	—	—	1	○	B	B	B	B	B	上下水道事業に係る情報発信及び広聴の積極的な実施に努め、利用者における適正な受益者負担等への理解が図られるよう事業の実施を継続する。		
			2,817															
70		xx	xx	xx		xx											00	2,817
上下水道事業について市民等へ広報紙の配布・水道週間の			2,817															
へ広報紙の配布・水道週間の			3,251															
xx	水道料金事業（総務課）																	
	00	水道料金事業			義務	128,168	—	—	1	○	B	B	B	B	義	水道料金及び下水道使用料に係る徴収・収納業務の包括委託等により、円滑な料金事務の執行及び収納率の向上が図られるよう事業の実施を継続する。		
			145,490															
70		xx	xx	xx		xx											00	145,490
多様な支払方法、未納者への文書・電話による催告及び給			145,490															
の文書・電話による催告及び給			6,501															
xx	配水管更新事業（水道施設課）																	
	00	配水管更新事業			任意	416,830	○	○	1	○	A	A	A	A	A	上水道の安定した供給を維持するため、水道ビジョンに基づく管路の更新、耐震化が図られるよう事業の実施を継続する。		
			434,039															
70		xx	xx	xx		xx											00	314,933
配水管は配水機能の中心となる設備であり、耐震性能のな			314,933															
る設備であり、耐震性能のな			26,004															
xx	配水管布設事業（水道施設課）																	
	00	配水管布設事業			任意	3,212	○	—	1	○	A	A	A	B	B	水を安定して供給するため、土地区画整理事業の進捗状況を踏まえた未配管道路への円滑な配水管布設が図られるよう事業の実施を継続する。		
			64,636															
70		xx	xx	xx		xx											00	64,636
安心安全な水道水の安定供給のため、土地区画整理事業の			64,636															
のため、土地区画整理事業の			9,752															
xx	水質管理事業（水道施設課）																	
	00	水質管理事業			義務	5,159	○	—	1	○	A	B	B	B	義	上水道の安定した供給を維持するため、水安全計画及び水質検査計画に基づく水質管理が図られるよう事業の実施を継続する。		
			5,719															
70		xx	xx	xx		xx											00	5,719
水道水質基準に基づき、安全で安心出来る水道水質を確保			5,719															
で安心出来る水道水質を確保			5,201															
xx	浄水場施設改良事業（水道施設課）																	
	00	浄水場施設改良事業			任意	233,480	○	—	1	○	A	B	B	B	A	上水道の安定した供給を維持するため、中期経営計画に基づき、重要な水道施設である浄水場施設等の更新を進め、その機能強化が図られるよう事業を拡大して実施する。		
			438,221															
70		xx	xx	xx		xx											00	438,221
耐震性の低い浄水場施設の耐震補強や耐用年数を向かえた			419,321															
耐震補強や耐用年数を向かえた			6,501															
xx	浄水場運転管理事業（水道施設課）																	
	00	浄水場運転管理事業			任意	142,582	○	—	1	○	B	B	B	B	B	上水道の安定した供給を行うため、包括委託による適正な浄水場運転業務の維持が図られるよう事業の実施を継続する。		
			142,582															
70		xx	xx	xx		xx											00	142,582
浄水場施設の運転業務及び維持管理業務の管理・監督を行			142,582															
持管理業務の管理・監督を行			4,551															
xx	漏水修理事業（水道施設課）																	
	00	漏水修理事業			任意	85,389	—	—	1	○	A	B	B	A	B	配水管、給水管漏水の早期発見及び修理の実施により、無収益となる漏水量を減少させ、上水道の有効率、有収率の向上が図られるよう事業の実施を継続する。		
			111,180															
70		xx	xx	xx		xx											00	111,180
地上漏水の修理及び地下漏水の早期発見、修理を実施する			111,180															
の早期発見、修理を実施する			9,752															

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 6年 6月23日	作成部局名	水安全部	担当部局名			
-----	-------------	-------	------	-------	--	--	--

5. 事務事業の検討 【特別会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事業 区分	事務事業評価の結果										担当部局の評価			
		事業コード			R5決算額	強 韌 化 計 画	総 合 戦 略	事 業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				施 策 内 優 先 度	コ メ ン ト			
		事業内容			R6予算額					施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性					
		R 7 計 画 額	事業費 うち一般財源 人件費															
xx 給水事業（水道施設課）																		
	00	給水事業		義務	72,252	－	－	1	○	A	A	B	A	義	給水装置工事に係る設計・施工の適 合確認、水道分担金に係る業務の適 正な執行により、安全な水道水の供 給が図られるよう事業の実施を継続 する。			
					86,119													
	70	xx	xx		xx											xx	00	86,119
	給水装置の申請内容及び施工 が基準に適合しているかを確															86,119		
																6,176		
01 汚水工事費（下水道施設課）																		
	01	汚水整備事業		義務	150,607	－	○	3	○	A	B	B	B	義	汚水排水施設整備に伴う生活環境、 公衆衛生の改善、水質の保全による 市民生活の快適性向上が図られるよ う、整備進捗状況を踏まえ、規模を 縮小しつつ事業の実施を継続する。			
					176,558													
	03	02	01		02											01	01	66,000
	処理区域1,315haのうち、新 曽地区(汚水未整備地区)208h															0		
																3,251		
xx 下水道施設維持管理事業（下水道施設課）																		
	00	下水道施設維持管理事業		義務	554,608	○	－	2	○	A	A	B	B	義	管路及びポンプ場施設の適正な維持 管理による施設機能の保持により、 安定した市民サービスの提供が図ら れるよう事業を拡大して実施する。			
					1,053,533													
	03	xx	xx		xx											xx	00	1,422,795
	○下水道施設が適正に機能す るための点検・調査・清掃・															1,109,565		
																32,505		

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
7 令和7年度で終了 8 令和6年度で終了 9 令和5年度で終了